

# 平成 22 年度 政治資金適正化委員会審議事項（案）

## 1 登録政治資金監査人へのアンケートの実施

登録政治資金監査人に対して、政治資金監査の実施状況、政治資金監査マニュアルの改善点及び事例等説明会への希望等に関するアンケートを実施する。

### （アンケート事項（案））

- ・ 政治資金監査の実施状況（実施時期及び団体数、期間及び実施体制、事前準備の概要）
- ・ 政治資金監査の実務上の問題点
- ・ 政治資金監査における事例  
（判断が難しかった事例で、今後の参考となるもの）
- ・ 政治資金監査マニュアルへの要望事項  
（記載の明確化、追記して欲しい事項等）
- ・ 事例等説明会の内容への要望事項

### 《審議過程》

- (1) アンケート案検討  
⇒アンケートを実施（平成 22 年 4 月。回答任意。締切は 6 月中旬予定）
- (2) アンケート結果整理・報告

※ 士業団体を介して、政治資金監査を行った登録政治資金監査人から、直接、事務局が意見を伺うことも検討

## 2 政治資金監査マニュアル等の改定

これまで公表した政治資金監査に関する見解や政治資金監査に関する Q & Aに加え、登録政治資金監査人へのアンケート結果も踏まえ、政治資金監査マニュアル等を改定し、平成 22 年分収支報告書の政治資金監査の本格的な開始までに、登録政治資金監査人に改定版を周知する。

### 《審議過程》

- (1) 全体論点整理
- (2) 個別論点整理
- (3) 登録政治資金監査人へのアンケート結果整理
- (4) 政治資金監査マニュアル等の改定案検討
- (5) 政治資金監査マニュアル等の改定案公表  
⇒（改定の内容に応じ）パブリックコメントの実施
- (6) 政治資金監査マニュアル等の改定版確定・公表（平成 22 年 9 月）  
⇒登録政治資金監査人に改定版を周知（平成 22 年 10 月～12 月）

### 3 登録政治資金監査人への事例等説明会の実施

政治資金監査の事例を踏まえ、法定研修を受講した登録政治資金監査人に対して、任意で受講することができる事例等説明会を実施し、より円滑な政治資金監査が継続的に実施されるよう、フォローアップを行う。

#### 〔平成 22 年度新規事業（案）〕

総務省及び地方 5 ブロック（①北海道・東北、②北関東・甲信越、③東海・近畿、④中国・四国、⑤九州・沖縄）で開催

#### （説明事項（案））

- ・政治資金適正化委員会に対して問合せのあった事例について、問い合わせ内容及び回答
- ・実際に政治資金監査を行った登録政治資金監査人より収集した事例の報告及び解説

#### 《審議過程》

- (1) 登録政治資金監査人へのアンケート結果整理
- (2) 事例等説明会内容検討
- (3) 事例等説明会実施計画決定（平成 22 年 9 月）  
⇒事例等説明会実施（平成 22 年 10 月～12 月）

### 4 政治資金の収支の報告及び公開に関する重要事項の検討

政治資金監査をより効果的で充実したものとするとの基本的考え方に立ち、政治資金の収支の報告及び公開に関する現行制度の課題を幅広く検討し、政治資金適正化委員会としての見解を取りまとめる。

#### 《審議過程》

- (1) 全体論点整理
- (2) 個別論点整理
- (3) 取りまとめ案検討
- (4) 取りまとめ決定

### 5 その他

この他に、「政治資金監査に関する Q & A」や「政治資金監査に関する研修の実施計画」などについても、適宜、審議を行う。